

# 令和8年度予算見積調書

課室名：義務教育指導課  
担当名：学びの支援担当  
内線：6747

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業
P60	理科教育振興・支援事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	指導内容研究推進費
事業期間	平成25年度～	根拠法	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第48条	針路分野施策	05	未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	SDGsターゲット
					0501	確かな学力と自立する力の育成	4	4-1
1 事業の概要				5 事業説明				
学年が進むにつれて「理科離れ」が進んでいることが危惧されている。そこで、「科学の甲子園ジュニア」の県予選会を実施し、理科好きな生徒の裾野を広げる。				(1) 事業内容	「科学の甲子園ジュニア」予選会実施	772千円		
「科学の甲子園ジュニア」予選会実施 772千円					「科学の甲子園ジュニア」県予選会を実施する。			
2 事業主体及び負担区分				(2) 事業計画	予選を通して、県代表2チーム(6名)を決める。			
科学の甲子園・科学の甲子園ジュニア 都道府県代表選考費用支援 (科学技術振興機構3/4・県1/4)				(3) 事業効果	理科好きな生徒の裾野が広がる。 【活動指標(アウトプット)】「科学の甲子園ジュニア」予選会実施、全国大会に県代表チームが参加 【成果指標(アウトカム)】「科学の甲子園ジュニア」予選会の参加者数200名			
3 地方財政措置の状況				(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況	科学技術振興機構との連携			
なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円								

予算額		財源内訳						一般財源	前年との対比
		諸収入							
決定額	772	579						193	0
前年額	772	579						193	

## 事業内訳書

事業名	理科教育振興・支援事業		
単位事業名	「科学の甲子園 ジュニア」予選会実施	予算額	772千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・ 雑入	579	0	都道府県代表選考費用支援 (国研) 科学技術振興機構から
一般財源	193	0	
合計	772	0	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	160	0	講師謝金 8人分
旅費	40	0	役員旅費 20人分
需用費	544	0	予選会の実験等に係る消耗品
役務費	28	0	予選会実施に係る通信運搬費、保険料
合計	772	0	